

(臨床研究に関するお知らせ)

脊柱側弯症で通院歴のある患者さんおよびご家族の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、和歌山県立医科大学倫理審査委員会の承認の上、学長の許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんおよびご家族の方に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身またはご家族の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

AIを活用した小児脊柱側弯症患者の全脊椎単純X線像における骨成熟度判定モデルの構築

2. 研究代表者

和歌山県立医科大学整形外科学講座 准教授 筒井俊二

3. 研究の目的

小児期の脊柱側弯症の診療においては、実年齢だけではなく単純X線像における骨成熟度の把握が非常に重要です。しかしながら、医師による単純X線像の読影での骨成熟度の判定においては検者内や検者間での相違も大きく、また検者の経験が大きく影響する場合があります。近年のAI技術の進歩により、整形外科分野でも画像解析を通じた診療支援が注目されています。本研究では、AI技術を活用して小児側弯症患者の全脊椎単純X線画像を解析し、骨成熟度判定能力の向上と診療の最適化を目指しています

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2010年01月01日～2025年12月31日の期間に脊柱側弯症の診断で和歌山県立医科大学附属病院を受診した18歳以下の患者で、全脊椎単純X線検査を受けた方が対象となります。骨成熟度の判定に必要な情報が含まれていない単純X線像を有する方、および本研究への不参加を表明した方（保護者の意思を含む）は除外されます。

(2) 研究期間

研究実施許可日～5年間

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、2010年01月01日～2025年12月31日の期間に撮像された全脊椎単純X線像に関する情報です。

(5) 方法

AI技術を活用して画像を解析します。

5. 外部への試料・情報の提供

和歌山県立医科大学附属病院で収集された情報は、個人を直ちに特定できる情報を削除したうえで、記録媒体によってAIによる解析を目的に和歌山大学に提供されます。

6. 研究の実施体制

【共同研究機関】

和歌山大学 システム工学部 大学院システム工学研究科 (陳 金輝)

7. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

8. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さん及びご家族の方には、ご自身及びご家族の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

9. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

10. 問い合わせ先

【研究代表機関の問い合わせ先】

所属：和歌山県立医科大学整形外科学講座

担当者：筒井 俊二

住所：和歌山市紀三井寺 811-1

TEL：073-441-0645 FAX：073-448-3008

E-mail：synji@wakayama-med.ac.jp